**羽生、高木美が最優秀選手　スケート連盟**

日本スケート連盟は27日、東京都内で2015～16年シーズンの表彰祝賀会を開き、フィギュア男子でグランプリ（ＧＰ）ファイナル３連覇の羽生結弦（ＡＮＡ）と、スピード女子で世界距離別選手権の団体追い抜き２位に貢献し、マススタートも３位の高木美帆（日体大）へ最優秀選手に相当するＪＯＣ杯を授与した。

　羽生や高木美のほか、フィギュアは男子の宇野昌磨（中京大）や女子の宮原知子（関大）、スピード女子で高木菜那（日本電産サンキョー）ら18人が優秀選手に選ばれた。

　東京運動記者クラブ・スケート分科会が選出する「スケーター・オブ・ザ・イヤー」は羽生が受賞した。〔共同〕